

メディカル ぽっぽ

Vol. 26

発行 2015年12月

発行者・大阪鉄道病院 〒545-0053 大阪市阿倍野区松崎町1-2-22 TEL 06-6628-2221(代表)

★当院は西日本旅客鉄道株式会社の企業立病院ですが、どなたでもご利用いただけます。★

～リハビリテーション部門について～

患者さんの暮らしのニーズに応える質の高いリハビリテーション治療を提供することをモットーに、心身の様々な疾患や障害を負った患者さんに機能回復、能力の向上を図り社会復帰を目指しています。

急性期から回復期にわたり
全診療科の患者さんに
リハビリテーション支援を
提供します



当院には、急性期病棟と回復期リハビリテーション病棟が併設されています。入院患者を中心には、対象診療科を限定せず、主治医によりその必要性が判断された方にリハビリテーションを提供しています。

まず、急性期病棟では、安全に細心の注意を払い、より早期からの機能回復と離床を実践しています。特に、外科系の診療科については、手術翌日から全例の患者さんに治療を実施しているところが特徴です。また、内科系の診療科についても、多岐の疾患にわたり、適切な時期より広く対応し、在宅復帰に向け治療の提供、支援を行っています。

次に、回復期リハビリテーション病棟では、日常生活動作の向上を図り、早期の機能回復と家庭・社会復帰を目標に、歩行、食事、排泄、更衣等のADL訓練や、高次脳機能訓練などのリハビリテーションを、土日祝を含めた365日体制で集中的に提供しています。



がんリハビリテーションを推進しています

当院は、「大阪府がん診療拠点病院」の指定を受けており、がん診療におけるリハビリテーション機能の強化に努めています。リハビリテーションにより、がん療養中の患者さんの回復力を高め、残っている能力を維持向上させ、今までと変わらない生活を取り戻すことを支援しています。

がんの治療成績は年々向上しており、長期に療養生活を送ることができるようになった現在、その必要性は高く、手術療法、化学療法、放射線療法によるがんの治療によって、身体機能および活動性が低下するのを予防し、改善するために積極的に取り組んでいます。

確かな診療の提供を目指します

高い専門性を追求し、高水準の治療をご提供できるよう日々取り組んでいます。各部門に専門理学療法士、認定理学療法士、認定作業療法士、呼吸療法認定士、心臓リハビリテーション指導士が在籍しており、院内勉強会や症例検討会はもとより、実際に臨床場面でスタッフ間での指導を行い臨床教育に重点を置いています。



チーム医療を重視します

私たちは、理学療法士、作業療法士、言語聴覚士がそれぞれの専門性を発揮し、集学的に治療を行うことで高い治療効果を出せるよう日常より密に連携を図り治療を提供しています。また、医師、看護師など他部門との連携も深めチーム医療の実践を重要視しています。カンファレンスへの参加のみでなく、糖尿病教室、NSTチーム、摂食・嚥下チーム、緩和ケアチームなどの活動にも参加し情報共有を行い診療にあたります。



各部門紹介

理学療法

理学療法では、病気やケガ、寝たきりの状態などによって身体が不自由になった患者さんに対して、基本的な動作能力（寝返りをする・起き上がる・座る・立つ・歩く）の維持・回復を主な目的として行います。まず患者さんの状態を調べて全体像（身体機能、心理面、リスク）をつかみ、適切な治療方法と目標を設定したのちに、最大限の機能回復を図るために治療を提供します。運動療法・物理療法をはじめ、日常生活に必要な動作の訓練（ADL訓練）を行い、家庭復帰、社会復帰、寝たきり予防を目指しています。

また、医師、理学療法士、義肢装具士が立会い、障害に適した義肢・装具の適合判定、作成、修正を行っています。

作業療法

作業療法では、身体または精神に障害のある患者さんに対し、その方の生活背景に合う諸機能の回復、維持及び開発を促す作業活動を通し、在宅復帰、社会復帰を支援しています。また、スプリントなど補装具の作成や自助具の提供も行い作業活動の向上を促しています。

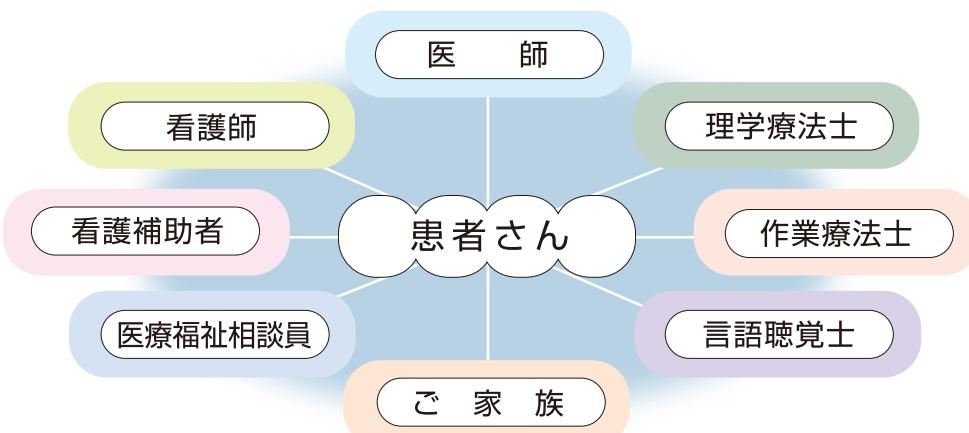
脳卒中や頭部外傷後遺症に対しては、障害のひとつである高次脳機能障害の治療にも力を入れています。加えて、より高い治療成績を出すべく、CI療法※など集中的な作業療法の提供にも努めています。

私たちは、患者さんの家庭や社会での生活が安全、快適で充実したものとなっていただけるようご本人様やご家族と一緒に一人ひとりにあった生活環境へのアドバイスや取り組みも行っています。

※麻痺した手にいろいろな課題や刺激を集中的に与えて、神経回路の回復を促進する療法

言語聴覚療法

失語症や構音障害に対して、声を出す練習や言葉の練習などを行い、言語機能の改善や有効なコミュニケーション手段の確立に取り組んでいます。また、摂食・嚥下障害の評価・治療も提供しています。



大阪鉄道病院 オープンホスピタルを開催！

12月12日(土)、当院創立100周年を迎えた記念行事として、これまで地域の皆さんに支えていただいたことへの感謝と、今後も地域中核病院として親しまれることを願ってオープンホスピタル(病院公開)を開催しました。

当日は、天候にも恵まれ約300名の方々に来院していただき、健康チェックコーナー、健康相談、院内探検などの各コーナーで医師、看護師、薬剤師、臨床検査技師、診療放射線技師、リハビリテーション技士が説明などを行い、地域の皆さんに楽しみながら健康について考えていただく一日となりました。

また、子ども制服の着用コーナーには、イコちゃんも応援に駆けつけ、鉄道病院をより身近に感じていただけるイベントとなりました。



● 健康チェックコーナー ●



第7回
リハビリ
テーション室の
ご案内



ぽっぽさんの院内ツアー

リハビリテーション室をご案内いたします

こんにちは。熱いハート(鳩)で当院の情報を発信することを目指している、「ハトのぽっぽ」と申します。大阪鉄道病院内の、普段なかなか目にすることのないスポットを私がご紹介するこのコーナー、今回は「リハビリテーション室」をご案内いたします。上村技士長、こんにちは。



ぽっぽさん、いらっしゃい。
運動機能など回復の専門家である私たち療法士の
リハビリテーション室での訓練の様子を紹介させていただきます。

リハビリテーション室ってこんな場所！とっても広いでしょ！
この部屋には、さまざまな訓練機器があります。患者さんの機能回復のための訓練を行っています。



上村技士長



自転車を使って持久力を高める訓練です。



お邪魔しま～す、
いま、何をされてるんですか？



足の筋肉を
きたえています。

最初は平行棒を使って歩く練習です。

体重免荷装置を使って歩行の改善をしています。



平行棒をはなれ
バランスを取って
歩く練習です。



肩を動かす練習をしています。



私たち大阪鉄道病院リハビリテーション室では日常生活への復帰を目標に、
医師、看護師等様々な職種がかかりわりチーム一丸となって取り組んでいます。

次回は、非常時の備えについてご紹介します。どうぞお楽しみに!!

「健康講座」開催のご案内

1月

日 時 平成28年1月26日(火) 18:00～
場 所 大阪鉄道病院 講堂(3階)
講 師 大阪鉄道病院 看護部
三木章乃 がん性疼痛認定看護師
内 容 がまんしていませんか? がんの痛み

2月

日 時 平成28年2月23日(火) 18:00～
場 所 大阪鉄道病院 講堂(3階)
講 師 大阪鉄道病院 血液内科
内 容 未定

3月

日 時 平成28年3月22日(火) 18:00～
場 所 大阪鉄道病院 講堂(3階)
講 師 大阪鉄道病院 精神神経科
内 容 未定

★定員60名・無料
★予約は不要です
どなた様も、ご自由にお越し下さい。

健康レシピ

あっという間に今年も年末がやってきました。今年やり残したことはありませんか？来年も始まったと思えばあっという間に1年が過ぎてしまいそうです。寒いこの時期に身体を温める生姜を使ったスープはいかがでしょうか。急に寒くなるこの季節、しっかり身体を温めて年末年始を元気に乗り切りましょう！

<鶏とキャベツの和風しょうがスープ> 2人分

- ①鶏肉120gは皮を取り、小さめの一口大に切る。キャベツ120gは小さめの一口大にちぎる。
- ②鍋に油小さじ2を熱し、しょうがのみじん切り15gを炒める。香りが出てきたら、玉ねぎのみじん切り50gを加えてさらに炒め、透き通ってきたら鶏肉を加えて炒める。肉の色が変わってきたらキャベツを加えて軽く炒める。
- ③酒大さじ1を加えてサッと炒め、アルコール分をとばす。水200ccを加えて沸騰したら、和風だし小さじ1を加え、弱火と中火の間で4～5分煮る。仕上げにしょうゆ小さじ1/2、塩少々を加えて味を調える。
- ④器に盛り、お好みで万能ねぎの小口切りをのせる。
(一人分220Kcal 塩分約1.1g)